

豊橋技術科学大学発ベンチャーの革新的技術が実装！ 世界初※となるワイヤレス給電を活用した 電動キックボードの実証実験を行います

豊橋市では、企業や大学、行政が連携して、まちぐるみでスタートアップ支援に関する様々な取り組みを行っています。このたび、豊橋技術科学大学発ベンチャーである株式会社パワーウェーブ（代表取締役：阿部晋士）の次世代ワイヤレス給電システムを実装した給電ポートと専用の電動キックボードを、豊橋駅南口広場を始めとする4箇所に設置し、市民の皆様へ電動キックボードでまちなかを回遊していただく実証実験を行います。なお、本実証実験は豊橋市未来産業創出事業補助金を活用した取り組みです。

※電界結合ワイヤレス給電システムの実運用において世界初となります。

【実証実験概要】

- 期 間：令和6年1月13日（土）～2月12日（月）
設置場所：豊橋駅南口駅前広場、emCAMPUS、こども未来館、豊橋市役所
台 数：電動キックボード10台（うちワイヤレス車体5台）
料 金：30分ごと200円（保険料込み）
乗車資格：16歳以上（自動車運転免許証は不要）
催し物：オープニングセレモニーを行います。詳しくは裏面をご覧ください。

《事前講習会》

- 日 時：令和6年1月6日（土）午後2時～午後4時
場 所：豊橋駅南口駅前広場
対 象：16歳以上（※事前申込は不要です）
備 考：事前講習会に参加しなかった方でも電動キックボードの乗車は可能ですが、正しい交通ルールをご理解のうえご乗車ください。



ポイント① 世界初となるワイヤレス給電システムを実装

車体をコンセントに繋がなくても利用できる、豊橋技術科学大学発ベンチャーが開発したワイヤレス給電システムを、給電ポートと電動キックボードに実装しました。様々な分野に展開しうる革新的な技術を、豊橋市発で世界に広めていきたいと思います。

ポイント② 中心市街地をフィールドにした実証実験

中心市街地の各拠点に電動キックボードを置き、各拠点間の移動をシームレスに繋ぐことで回遊性を高めます。より多くの皆様に電動キックボードによる回遊性の向上を体験していただきたいと思います。



【今後の展開】

株式会社パワーウェーブは、電動モビリティの充電課題に対して、豊橋にて培った電界結合ワイヤレス給電技術により、気が付かないうちに充電される社会を目指します。

この「充電という概念をなくす」取り組みとして、パーソナルモビリティの駐車中充電や工場内搬送ロボットの停車中・走行中給電、将来的には電気自動車に給電する技術の普及により、バッテリーは小容量のまま、どこまでも移動することが可能となり、「世界に動き続ける力を」提供することを目指します。

実証開始のお披露目として、オープニングセレモニーを開催します

- 日 時：令和6年1月13日（土）午前10時～正午
場 所：豊橋駅南口駅前広場（午前10時～）
MUSASHi Innovation Lab CLUE（午前11時30分～）
※雨天時は午前10時から MUSASHi Innovation Lab CLUE にて実施
出席者：豊橋市長、株式会社パワーウェーブ代表取締役 他
内 容：10:00～ 関係者挨拶
10:35～ 次世代ワイヤレス給電機器説明等
11:30～ パネルディスカッション

オープニングセレモニーは、どなたでもご参加いただけます。

問合せ先 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野（電話 51-3155）